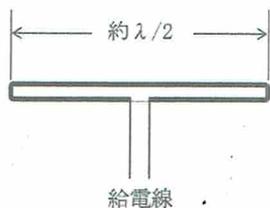


A-21 次の記述は、図に示す素子の太さが均一な二線式折返し半波長ダイポールアンテナについて述べたものである。□ 内に
入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、波長を λ [m] とする。

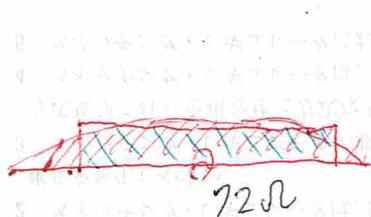
- (1) 実効長は □ A □ [m] であり、アンテナ利得を □ B □ で表すと約 2.15 [dB] である。
 (2) このアンテナの受信開放電圧は、同じ太さの半波長ダイポールアンテナの受信開放電圧の約 □ C □ となるが、受信有効電力は同じである。

	A	B	C
1	$\frac{\lambda}{\pi}$	相対利得	4倍
2	$\frac{\lambda}{\pi}$	絶対利得	4倍
3	$\frac{2\lambda}{\pi}$	相対利得	4倍
4	$\frac{2\lambda}{\pi}$	絶対利得	2倍
5	$\frac{2\lambda}{\pi}$	相対利得	2倍

理想のアンテナ
 等価性アンテナ
 アイソトロピックアンテナ



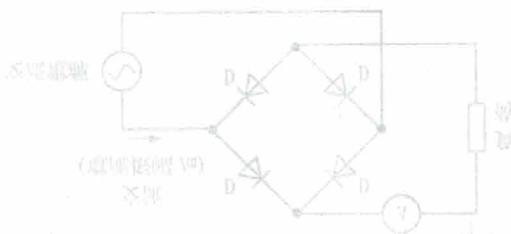
292Ω
 広帯域



半波長 $\frac{\lambda}{2}$

受信開放電圧
 = 電界強度 × アンテナの長さ
 2倍

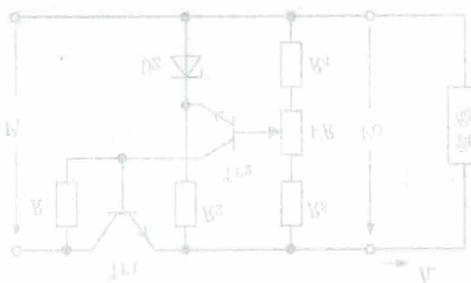
$\frac{\lambda}{\pi} A \rightarrow \frac{2\lambda}{\pi} A$



- (1) □ A □ [V] の電圧を発生する。この電圧は、(2) の電圧の約 □ B □ 倍である。
 (2) □ C □ [V] の電圧を発生する。この電圧は、(1) の電圧の約 □ D □ 倍である。

この電圧は、(1) の電圧の約 □ E □ 倍である。

- 2 38 [Ω]
 4 38 [Ω]
 3 50 [Ω]
 5 11 [Ω]
 1 8 [Ω]



18: 可変電圧
 19: 電圧
 20: 電圧
 21: 電圧
 22: 電圧

この電圧は、(1) の電圧の約 □ F □ 倍である。